

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成19年5月10日(2007.5.10)

【公開番号】特開2005-331454(P2005-331454A)

【公開日】平成17年12月2日(2005.12.2)

【年通号数】公開・登録公報2005-047

【出願番号】特願2004-151750(P2004-151750)

【国際特許分類】

G 0 1 N 27/416 (2006.01)

G 0 1 N 27/26 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 27/46 3 6 6 B

G 0 1 N 27/26 3 7 1 A

G 0 1 N 27/46 3 4 1 Z

G 0 1 N 27/46 3 5 3 F

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月19日(2007.3.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 8 3】

インピーダンス低減回路21は、作用電極6と参照電極7との間に低減回路切替スイッチ22により非接続状態及び接続状態となり得るように配設する抵抗値の異なる複数の抵抗R11、R12、R13から成り、液に浸けた際ににおける作用電極6と参照電極7との間に生ずるインピーダンスを多段階的に低減する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 1 1】

続いて、マイクロコンピュータ13のポートP1からのON制御信号に基づいて低減回路切替スイッチ(Sw1)11がオンし、インピーダンス低減回路10が接続状態となる(ステップC85)。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 1 5】

ONキー4aが押された直後、又は調整モードを抜けた後は、電源部14から電気系統各部に電力を供給し(ステップG81)、マイクロコンピュータ13のポートP1からのOFF制御信号に基づいて低減回路切替スイッチ(Sw1)11がオフし、マイクロコンピュータ13のポートP7からのON制御信号に基づいて水没測定切替スイッチ(Sw7)54がオンし、スタンバイ状態となる(ステップG82)。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 1 6】

続いて、モードキー4cが押される毎に調整モードと通常モードとが切替るので、通常モードを選択すると（ステップG_8_3）、水没測定電極51と作用電極48との電極間電圧（アナログ信号）をA/D変換器44によりデジタル信号に変換し、マイクロコンピュータ13により水没測定電圧Vwとして取り込む（ステップG_8_4）。